

【会員限定】

現場代理人の折衝力強化研修会

CPDS 認定プログラム：3 ユニット

(一社) 東京建設業協会
東京土木施工管理技士会

現場代理人にはトラブルなく現場を運営し、計画した利益を確保すること、また、発注者から高い評価を得て、将来の受注につなげることが求められています。利益確保においては、日々の予算管理はもちろんのこと、設計変更交渉を確実に進めることが必要不可欠です。また、工事成績については、検査の時だけでなく、日頃の取組み、積み重ねが高評価につながります。

本研修では、現場代理人に必要なコミュニケーション能力、特にプレゼンテーション能力、設計変更交渉、検査対応、トラブル発生時対応に絞り、レクチャーおよび演習により実践的な対応力を養います。

※本講習会は（一社）全国土木施工管理技士会連合会の CPDS 認定プログラム（3 ユニット）です。

開催日

令和 7 年 6 月 25 日（水）13 時 30 分～16 時 30 分（13 時より受付開始）

会場

ワйм貸会議室神田「Room7A」千代田区内神田 1-18-12 内神田東誠ビル 7F

講師

東 和 博 氏（㈱ランパス 代表取締役、技術士（建設部門））

大阪大学工学部土木工学科卒、同大学院修了

西松建設に勤務後、建設業教育・コンサルティング会社である(株)ランパスを設立。

現在、全国の建設会社・建設コンサルタント会社に対し、企業の諸問題に対するコンサルティング、工事成績向上の指導、技術指導、プレゼンテーション研修などを行っている。また、技術士、土木施工管理技士をはじめとする資格の受験対策研修、講座を開催している。

主な著書：『技術士第二次試験建設部門受験対策テキスト（弘文社）』『わかりやすいコンクリート技士（弘文社）』など

内容

- | | |
|---|--|
| 1. 現場代理人に必要なプレゼンテーション能力
(1) 基本的な話し方
(2) わかりやすい説明の技術
(3) 提案書類作成のポイント | 3. 受注者の権利の主張
(1) 公共工事標準請負契約約款
(2) エビデンス
(3) 設計変更のルール |
| 2. 発注者の仕事の理解
(1) 変更資料
(2) 官積算
(3) 交渉ノウハウ | 4. 協力業者との折衝
(1) 見積条件
(2) 契約変更
(3) 協力業者の仕事の理解 |

対象

現場代理人、監理技術者の方（若手・中堅向け）

受講料

東京建設業協会・東京土木施工管理技士会会員：無料（会員限定）

定員

60 名

申込方法

- 協会 HP (<https://www.token.or.jp/school/entry/>) よりお申込みください。
- 定員等の都合により、受付できない場合がございます。
(受付状況についてはお電話または当協会ホームページにてご確認ください)
- 申し込み後、キャンセルされる場合は速やかに事務局までご連絡ください。
- 登録いただいた個人情報については、講習会の円滑な実施のため利用するとともに、個人情報の一部を記載した名簿を作成し、講師並びに(一社)全国土木施工管理技士会連合会等、講習会関係者に提供いたします。

問い合わせ先

一般社団法人東京建設業協会 セミナー係 (電話：03-3552-5656 FAX：03-3555-2170)
〒104-0032 中央区八丁堀 2-5-1 東京建設会館 5階
当協会の各種研修会は、ホームページ (<https://www.token.or.jp>) にてご案内しております。

会場案内図

ワйм貸会議室神田 「Room7A」(千代田区内神田 1-18-12 内神田東誠ビル 7F)

